

## 産業財産権教育用DVD教材



こんにちは、ギコンくんです。このコーナーでは、特許庁での気になるトピックを紹介しています。今回は、子どもから大人まで楽しく学べる産業財産権教育用DVD教材についてお届けします。



「あ、手提げ袋を持った審査官補のお兄さん、お姉さんたちだ。審査官コース前期研修は終わったはずだけど、今度は何だろう？ そうだ、私も特許庁の公式マスコットキャラになるために勉強をしなくちゃ……。でも、発明や特許制度って難しいなあ……。」

**なに浮かない顔をしているのじゃ、ギコンくん。**

「パテッ!! コレじいさん!! う～ん、特許の勉強をしようかなと思っっているのですが、どうすれば良いのかさっぱり分からなくて……。」

**ギコンくんが勉強とはどういう風の吹き回しじゃ？ なーに、心配無用！ ギコンくんでも楽しく学べる教材があるぞい！**

「そんなものがあるんですか？」

**産業財産権教育用DVD教材じゃ！**

「産業財産権教育用DVD教材？」

そうじゃ。産業財産権教育用DVD教材は、特許編『んちゃ！ アラレのおしおき！ アイデア泥棒をやっつけちゃえ！』と商標編『がんばれ！ コボちゃん牛乳』の二本立てでの。

「へ～、アニメですか。楽しそう!!」

特許編は、鳥山明先生原作の『Dr. スランプ』とコラボレーションしたアニメで、アラレちゃんが新種の乳酸菌を使った美味しいソフトクリームを発明し、それをニコちゃん大王が売り出すというお話じゃ。アラレちゃんの活躍を楽しみながら、発明と特許制度について理解ができるように構成されておる。パテ丸くんもIPDL（特許電子図書館）のナビゲーターとして出演しておるんじゃよ。

「パテ丸先輩が出演したのですか！ 私も出演したかったのに……。」

**この教材—もとはビデオ教材だったのじゃが—が作られた**

のは平成12（2000）年だから、おぬしはまだ生まれてなかったんじゃないかのう。それはさておき、当時は、科学技術創造立国の確立に向けて、知的財産権教育の全国展開がなされ始めた頃でな。小学生にも知的財産権制度について理解と関心を高めてもらうために、特許庁がこの教材を企画・製作して、全国の小学校等に提供したのじゃよ。

「パテッ!! 全国の小学生が教室でパテ丸先輩と楽しく知財の勉強をしたのですね！ 小学生のときにパテ丸先輩に会った人が、今特許庁で働いてたりするのかな?!!」

同時収録されている商標編は、植田まさし先生原作の『コボちゃん』とコラボレーションしたアニメで、酪農家であるコボちゃんのお父さんの先輩が、牛乳に「コボちゃん牛乳」という商標を付して全国販売するというお話じゃ。商標の役割や品質を守る生産者の努力、偽物が皆を困らせることがよくわかるぞい。どうじゃ、ギコンくんにぴったりの教材じゃろ？

「はい！ ぜひ観たいです！ どこで観ることができるのですか？」

**毎年夏に開催されている『子ども霞が関見学デー』の日に特許庁に来れば観られるぞ。**

「ありがとうございます！ よ～し、勉強を頑張っって公式マスコットキャラになれたら、今度は私が主人公の教材を作ってもらうんだ!!」

**おお、燃えておるな！ 勉強を頑張っって、特許庁の公式マスコットキャラに近づけると良いのう。**

（文：特技懇編集委員会）

